

新病院建築ニュース

平成28年春開院

善衆会病院は、50年先を見据えた医療を提供していきます。その第1歩として、平成28年には新病院を新築オープンさせます。まずは、この先10年の変化に対応すべく、環境に配慮し、高度な医療設備をもとに、新たな地域の診療拠点としての重責を担います。



Vol.8 -2016.2.10 発行-

新病院における看護部の役割

当院は急性期と慢性期のケアミックス病院です。看護師の役割は大きく分けて二つあります。一つ目は、年間2000件の手術を行っており、患者さんが安全安楽に手術を受けられるように援助することです。二つ目は、急性期治療を終えた後の患者さんが安心して在宅に戻れるようにするため、リハビリや退院後の生活を視野に入れた援助をすることです。

新病院は個室が多くなり、患者さんのプライバシーも保護され、より快適な療養環境を提供できるようになります。当院をご利用される皆様が安心して治療を受けられるように、温かい対応を心がけたいと思います。

【新病院に向けての目標】

患者さんにとって最善の看護を行うことを理念し、他職種と協働して患者さんのニーズに合った医療を提供していくことを目指します。

また、教育担当師長による看護師教育を計画的に行っており、質の高い看護を提供できるように看護師の能力開発に努めます。

新年度からは感染管理担当の師長を配置し、術後感染症の予防、院内感染症の予防に積極的に取り組んでいきます。加えて職員が誇れる病院づくりに努力します。



善衆会病院 看護部部長 芳賀 佐知子
看護部副部長 小池 恵子

新病院のデータ

[所在地]	前橋市筑井町 54-1
[階層]	地上6階立て
[病床数]	198床
[敷地面積]	18,270.82 m ²
[延床面積]	13,573.60 m ²
[駐車台数]	500台



新病院建築進捗状況

4月の竣工に向けて着々と工事が進み、外装はほぼ完成です。
1月末の時点で、本館西側を除きほぼ全ての足場が外れました。

北側2階壁には「善衆会病院」、屋上には「ZENSHUKAI HOSPITAL」の看板が設置され、離れた場所からでも善衆会病院の建物だと目視できます。
これからは、内装工事と外構工事がメインとなります。



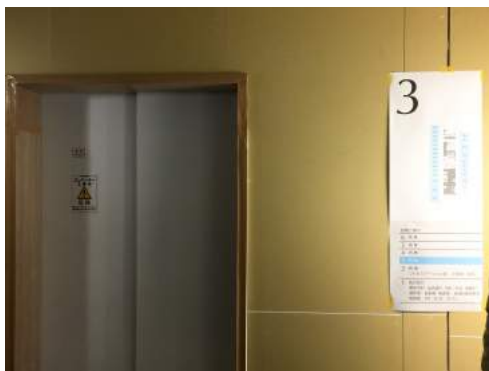
← 1月21日現在の様子

↓ 病院北側に設置された看板



【内部の様子】

印刷したサイン(案内板)を壁や柱等に仮止めして、実寸のイメージを確認しています。



エレベーター周辺



整形外科フロア



内科・外科・麻酔科フロア

新病院建設スケジュール

平成 26 年			平成 27 年										平成 28 年							
11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月			
準備・仮設工事		土工事		埋戻			本館棟地上躯体工事										内装仕上げ工事		竣工	
着工		基礎躯体工事			病室モデル		付属棟基礎		本館棟内装工事										各種検査	
外装工事(タイル・吹付け・シーリング)												外構工事								